

別記様式第1号（工事）（第5条関係）

年 月 日

今 治 市 長 様

検査員氏名  
立会人氏名

印  
印

検 査 調 書  
( 検 査 報 告 書 )

工事番号																	
工事名											契約金額(最終) ￥	—			検査年月日		
請負者名											工期	～			完成年月日		
考 査 項 目		監督員					主管課長					検査員(完成)					
		氏 名					氏 名					氏 名					
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	
1 施 工 体 制	I 施工体制一般		+1.5	0	-5.0	-10											
	II 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10											
2 施 工 状 況	I 施工管理		+1.5	0	-5.0	-10						+5.0	+2.5	0	-5.0	-15	
	II 工程管理	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10	+10	+5.0	0	-7.5	-15						
	III 安全対策	+2.0	+1.0	0	-5.0	-10	+15	+7.5	0	-7.5	-15						
	IV 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0											
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	I 出来形	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0						+10	+5.0	0	-10	-20	
	II 品 質	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0						+15	+7.5	0	-15	-25	
	III 出来ばえ											+5.0	+2.5	0	-5.0		
4 高度技術	I 高度技術力※2	+13															
5 創意工夫	I 創意工夫※2	+7.0															
6 社会性等	I 地域への貢献等※3						+10	+5.0	0								
加 減 点 合 計(1+2+3+4+5+6)							点					点					
評 定 点(65±加減点合計)		①					点					②					
7 評定点計		既成・中間検査があった場合 検査員評点③=既成・中間検査評定点 点×0.5+今回検査評定点 点×0.5= 点 ※ただし、(既成、中間)が2回以上の場合は、平均値とし、その50%と完成検査評点の50%を加算したものが検査員評点となる。 ① 点×0.4+② 点×0.2+③ 点×0.4= 点															
8 法令遵守等※3												点					
9 評 定 点 合 計		( 点 )															
出 来 形		% ￥ —															
特記事項		(監督員)					(主管課長)					(検査員)					

※1 1, 2, 3の評定(65点±加減点合計)4, 5, 6の評定(加減点合計)-8の評定(減点)=評定点。 各評価点(①～③)は小数第1位まで記入する。

評定点合計は、四捨五入により整数とする。

※2 高度技術及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加減点評価のみとする。

※3 社会性等の評価では地域への観点から、加減点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。

※4 各検査項目ごとの採点は、担当監督員は、別紙-1、担当課長は、別紙-2、検査員は、別紙-3によるものとし、検査員の評価に先立ち担当監督員、担当課長が記入する。

別記様式第1号（業務委託）（第5条関係）

年 月 日

今 治 市 長 様

検査員氏名

印

検 査 調 書  
(検 査 報 告 書)

委託番号					
業務委託名					
契約金額		¥ ー			
請負者名					
契約年月日					
履行期間		～			
完成年月日					
検査年月日					
検査の場所資料		現地、工事写真、試験成績表			
出来形		% ¥ ー			
検査種別		監督員	主管課長	検査員	合計
		氏名	氏名	氏名	
業務の実 実施計 画段階	業務の理解				
	事前準備				
	打ち合わせ協議				
	業務実施計画書				
	(小計)				
	細目別評定点				
業務の遂 行段階	打ち合わせ協議				
	工程管理				
	照査				
	技術力				
	目的の達成度				
	(小計)				
成果品	とりまとめ				
	(小計)				
	細目別評定点				
評 定 点					

備考：この検査調書は、考査項目別運用表に基づき作成する。